

菊池市統合型GIS新システム導入・保守委託業務 質疑回答書

受付 番号	質 問	回 答
1	オンプレミス方式の場合、リモート保守の可否について サーバー機器のリモート保守を行う場合、クラウド方式同様のデータセンター要件を充足すれば 良いか？	お見込みのとおり。
2	運用定例会の開催数について 開催を見込まれる回数？	3か月に1回(年4回)を想定。操作等の職員研修は除く。
3	同種実績の定義について(1) 同種とは、貴市同等人口規模以上の実績と認識してよいか？	お見込みのとおり。
4	同種実績の定義について(2) 本件の統合型GISの定義は、市内の4部局以上で空間データとGISを共用されているものと認識 してよいか？	お見込みのとおり。
5	様式11-2、11-3にかかる見積上の仕様について 見積を行う上での仕様書(業務上の前提条件、業務内容、数量、成果品等を定めたもの)を提 示いただきたい。	参加決定通知とともに送付する。
6	菊池市情報セキュリティ規則を提示いただきたい。	別紙「菊池市情報セキュリティ規則」のとおり。
7	一般ユーザー向けの操作研修および運用研修は、原則として市職員全員を対象に行うものと 認識してよろしいか。 また、固定資産機能、道路台帳管理機能、下水道管理機能の操作研修および運用研修は、原 則として担当課職員全員を対象に行うものと認識してよろしいか。	一般ユーザー向けは主として使用する課局室等より1 名と参加希望者、各機能については担当課より2名程 度を想定している。
8	プレゼンテーションの操作体験について クラウド方式(LGWAN環境)での操作体験を行う予定だが、貴市のLGWAN環境(PC含む)を借り ることは可能か？	PCを含め可能である。
9	プレゼンテーション等について 欄に記載した以外(管理技術者以外)の者が一部実施することは可能か？ また、提案者の人数制限について。	固定資産機能等の個別機能については管理技術者 以外の者の実施を認める。 また、提案者の人数については操作体験に対応しう る5人までとする。
10	移行するデータの概要について 1. データ形式 2. データ提供条件(添付資料①参照) 3. データ受け渡しにかかる費用 4. 移行対象データ提供時期 について提示いただきたい。	1. 別紙「主な移行データの形式」を参考にすること。 2. 添付資料①での提供は不可。 3. 公開しない。 4. 契約後概ね1か月とする。
11	セキュリティ要件について 受託期間中において、端末・サーバともに適切なセキュリティ対策を施すこと」とあるが、端末と は貴市職員の端末を指すのか？その場合、貴市が施しているセキュリティ対策に加えて、更に 必要な対策がある場合は提示いただきたい。	端末については、職員が使用する端末及び、窓口対 応用の端末を指す。
12	サービスレベルについて 「(1) サービスレベル」表中の[パフォーマンス]の計測方法等について提示いただきたい。	提案による。

菊池市統合型GIS新システム導入・保守委託業務 質疑回答書

受付番号	質 問	回 答
13	問い合わせ対応について 「問い合わせから最初の回答まで2時間以内」とあるが、業務時間外、土日祝日、年末年始は対象外と考えてよいか？	お見込みのとおり。ただし、業務の都合により業務時間外等に大幅な作業を行う場合、事前に協議を行い対応可能とすること。
14	データの移行について(1) 別紙「移行データ一覧」のレイヤー一覧とテーブル構成一覧に記載されているデータ以外にも移行対象データがある場合は提示いただきたい。 また、道路台帳管理システムを構築するにあたり、既存の道路台帳調書データベース(路線、区間、構造物データ等)が必要となるが、Access、Excel等のデータ(データ定義書を含む)及	移行データ一覧以外のデータはない。 また、道路台帳調書は紙での提供となり、Access、Excel等のデータや区間データの提供はできない。
15	データの移行について(2) 別紙「移行データ一覧」において、「■ テーブル構成一覧」に記載されているテーブル定義のレイヤ番号が“###”のデータがあるが、「■ レイヤー一覧」のレイヤとは紐づかず独立したデータと考えてよいか？	テーブル定義のレイヤ番号が“###”となっているものは、PDF出力に際しスペースがつぶれたものであり、他のデータ同様に考えること。
16	システム運用業務について (2)システム構成管理業務 (3)システム稼働監視業務 (4)ログ管理業務 (5)バージョンアップ及びパッチ適用業務 はオンプレミス方式の場合の内容と考えらるが、クラウド方式の場合記載内容が異なってもよい	クラウド方式における適正な運用業務フローを示すこと。
17	保守業務 (1)システム復旧業務 (2)システム障害対応業務 (3)障害等原因調査業務 はオンプレミス方式の場合の内容と考えらるが、クラウド方式の場合記載内容が異なってもよい	クラウド方式における適正な運用業務フローを示すこと。
18	プロジェクト管理について 「PMBOK(Project Management Body of Knowledge)など、世界的にも標準手法として認知されている、プロジェクト管理方法を用いること」と記載があるが、品質マネジメントシステム(ISO9001:2015 / JIS Q 900 1:2015) に基づくプロジェクト管理方法でも可能か？	可能である。
19	技術提案書の構成及び記載事項について(1) 提案書作成における記載事項について添付資料②を確認の上、項目の提示をいただきたい。	別紙「技術提案書の該当項目」のとおりとする。
20	技術提案書の構成及び記載事項について(2) (5) 見積費用総括表、(6)その他参考資料(任意)添付資料についても、提案書のページ数にカウント	提案書のページ数にはカウントしない。
21	管理技術者及び担当技術者の業務実績について 技術者の業務実績に関する書類の提出(契約書、仕様書等)は必要か。	不要とする。
22	様式11-2 地籍図・家屋図等変更参考見積書について 過去3 年の更新業務に係る数量及び業務契約金額等を提示いただきたい。	参加決定通知とともに送付する。
23	様式11-3 道路台帳補正整備委託参考見積書について 過去3 年の更新業務に係る数量及び業務契約金額等を提示いただきたい。	参加決定通知とともに送付する。